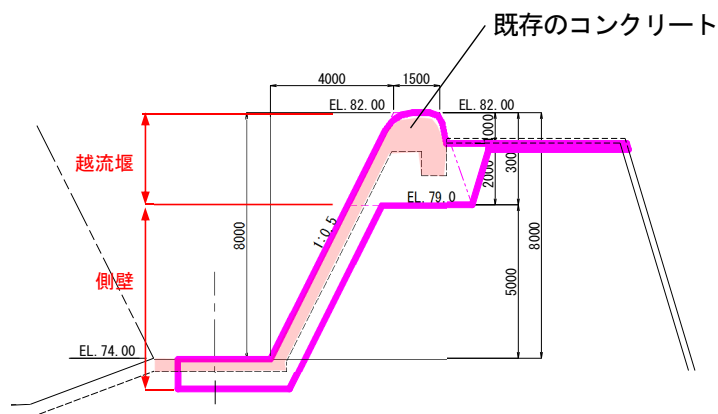


5 議事概要

(1) 事務局で検討した対策案の内容について、報告を行いました。

○断面形状は以下とし、洪水吐の全区間を改修する。

(平成30年度開催の三島ダム洪水吐復旧工事検討会における第2案)



<断面形状>

(2) 報告内容について、委員から以下の意見をいただきました。

○復旧工事の対策は基本的に今回の案でまとめることを了解した。

○施工に当たっては、次の点に留意すること。

- ・グラウチングによる側壁への影響が生じないように、情報化施工（注入圧力、注入速度、コンクリート構造物の変位及び継目間隔の観測）に努め、慎重に施工すること。
- ・グラウチングの実施に当たり、側壁に設けるウィープホール（観測孔）の目詰まりに注意すること。
- ・既設のコンクリート補強壁を取り壊す際は、周辺地山に影響が生じないように慎重に施工すること。
- ・コンクリート打設時は実際の気温の変動にも注意し、施工すること。